

令和 7 年 5 月 1 5 日
環境生活部県民生活課
0 4 3 - 2 2 3 - 2 2 8 8

青少年ネット被害防止対策事業（ネットパトロール） 令和 6 年度実施結果について

県では、青少年がインターネット上のトラブルに巻き込まれることを未然に防止するため、青少年ネット被害防止対策事業（ネットパトロール）を実施しています。この度、令和 6 年度実施結果を取りまとめましたのでお知らせします。

令和 6 年度は、1, 1 9 0 人による問題のある書き込みを発見し、そのうち「特に問題のある書き込み」（レベル 2 及びレベル 3）については、学校を通じて指導・削除等を行いました。

ネットパトロールを継続し、関係機関と連携・協力しながら、子どもたちの指導や保護につなげていきます。

1 青少年ネット被害防止対策事業（ネットパトロール）について

（1）実施方法

専門的な知見やノウハウ、A I 等最新技術を持つネットパトロールに精通した事業者への委託により、県内の全ての中学校、高等学校、特別支援学校等、6 3 0 校を対象に、生徒が行っている SNS などについて、検索・監視を行った。

○問題のある書き込み監視区分（危険度・内容）

	危険度	内 容
①	レベル 1	・ 自分自身の個人情報の公開
②	レベル 2	・ 自分自身の詳細な個人情報の公開
③		・ 他人の個人情報の公開
④		・ 個人を特定した誹謗・中傷
⑤		・ 情緒不安定等
⑥		・ 暴力・問題行動（飲酒・喫煙等）
⑦		・ わいせつ表現
⑧	レベル 3	・ 緊急性のある少年の刑事事件、自殺に係るもの等

* レベル 2 及びレベル 3 の書き込みを「特に問題のある書き込み」としている。

○危険度別自分自身の個人情報の公開の内容について

- ・ レベル 1・・・学校名に加え、氏名又は本人とわかる顔画像が投稿されているもの
- ・ レベル 2・・・（原則として）レベル 1 に該当した上、二次元コード・住所・電話、直接的なやりとりが容易になる個人情報が投稿されているもの

（2）問題のある書き込みを発見した場合の措置

- ・ 特に問題のある書き込み（レベル 2 及びレベル 3）を発見した場合に、教育委員会等に連絡し、削除を含めた生徒への指導を依頼。

- ・ 自殺、ネットいじめ等の事件性、緊急性の高いものについては、学校、教育委員会、警察など関係機関と早急に対応。
- ・ 毎月、ネットパトロールの結果と情報を教育委員会等に情報提供し、教員の研修や生徒への指導に役立てるなど、インターネットの安全利用について啓発を実施。

2 令和6年度実施結果

(1) 実施状況

ア 実施校数 630校（県内の全ての中学校、高等学校、特別支援学校等）

イ 問題のある書き込み人数

	レベル	令和4年度	令和5年度	令和6年度
内 訳	レベル1	240 人	1,021 人	1,128 人
	レベル2	76 人	89 人	58 人
	レベル3	7 人	3 人	4 人
合 計		323 人	1,113 人	1,190 人

※ 令和4年度までは、学校名・氏名・本人とわかる顔画像の全てが判明した書き込みをレベル1（自分自身の個人情報の公開）としていたが、よりきめ細やかな情報提供を行い指導に役立てるため、令和5年度からは、学校名に加え、氏名又は本人とわかる顔画像のいずれかが判明すればレベル1としたため、書き込み人数が増加した。

※ 太枠内のレベル2及びレベル3は、「特に問題のある書き込み」

ウ 特に問題のある書き込み件数（レベル2及びレベル3）

内 訳	特に問題のある書き込みの内容		令和4年度	令和5年度	令和6年度
	レベル2				
	レベル2	自分自身の詳細な個人情報の公開	4 件	4 件	3 件
		他人の個人情報の公開	21 件	46 件	19 件
		個人を特定した誹謗・中傷	20 件	22 件	11 件
		情緒不安定等	6 件	7 件	6 件
		暴力・問題行動	44 件	32 件	27 件
		わいせつ表現	8 件	5 件	8 件
	レベル3	緊急性のある少年の刑事事件、自殺に係るもの等	12 件	3 件	9 件
合 計			115 件	119 件	83 件

※ 複数の書き込みをしている人がいるため、人数と件数は一致しない。

エ 男女別

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
男子	193 人	554 人	604 人
女子	112 人	513 人	555 人
不明	18 人	46 人	31 人
合計	323 人	1,113 人	1,190 人

オ 学年別

	学 年	令和4年度	令和5年度	令和6年度
中学生	1年生	21人	124人	156人
	2年生	33人	167人	224人
	3年生	50人	157人	170人
高校生	1年生	54人	175人	218人
	2年生	60人	193人	115人
	3年生	28人	91人	102人
不 明		77人	206人	205人
合 計		323人	1,113人	1,190人

(2) 特に問題のある書き込みの主な事例

- ・ 学校行事における集合写真（他人の顔写真）の公開など、肖像権の侵害にあたるおそれがある投稿
- ・ 特定の人物に対する誹謗・中傷の投稿
- ・ 危険行為、喫煙や飲酒を連想させる投稿 など

3 まとめ

- ・ 自分自身の個人情報を公開する書き込み人数（レベル1）は、前年度と比べて微増となっている。
- ・ レベル2の「特に問題のある書き込み」の人数及び件数は、前年度と比べて減少している。特に「他人の個人情報の公開」に関する内容の投稿件数は前年度と比較して大きく減少しており、これは令和5年度、同一人物が複数の書き込みを行った事例により増加していることが要因と考えられる。
- ・ レベル3の「特に問題のある書き込み」の件数については、前年度と比べて増加しているが、同一人物が複数の書き込みを行った事例により増加していることが要因と考えられる。
- ・ 依然として問題のある書き込みは多く見られるため、令和7年度においても、生徒間でよく使われる学校名の略称や文化祭などの行事名をキーワードとして活用した調査を行うなど、引き続き効果的なパトロールを実施するとともに、インターネットの適正利用をテーマとした研修会へ講師の派遣等を通じて、トラブルの未然防止を図る。
- ・ さらに、各種相談窓口の周知を図り、悩みや不安を抱える青少年の早期発見・支援に努めていく。

【参考】県の相談窓口

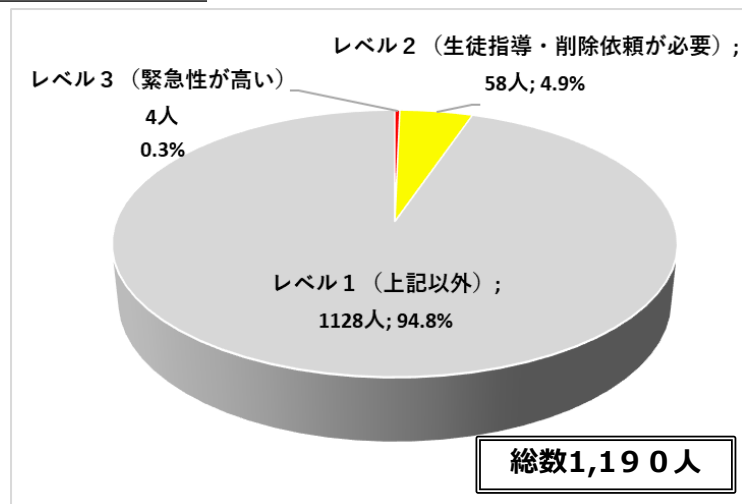
- ・ 千葉県子ども・若者総合相談センター「ライトハウスちば」 043-420-8066
火～日 10:00～17:00 定休：年末年始、月曜（祝日の場合は翌火曜日）
- ・ 千葉県警察少年センター（ヤング・テレホン） 0120-783-497
月～金 9:00～17:00 休祝日・年末年始除く
- ・ 千葉県子どもと親のサポートセンター（24時間） 0120-415-446
- ・ 24時間子供SOSダイヤル（24時間） 0120-0-78310
- ・ そっと悩みを相談してね ～SNS相談@ちば～ 二次元コード

毎週火、木、日曜日 18:00～22:00

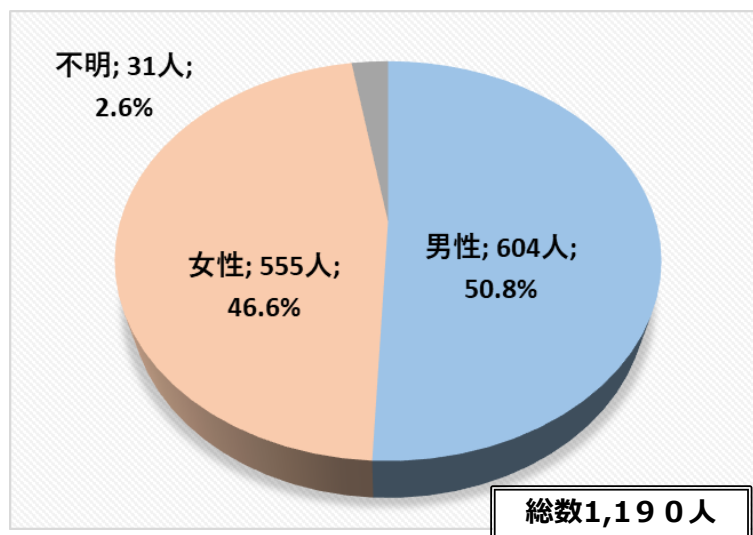


令和6年度ネットパトロールの実施状況

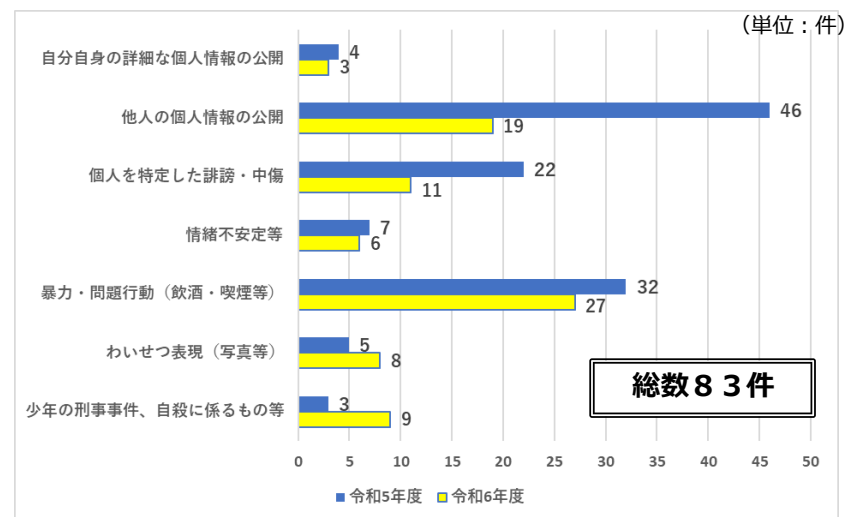
○レベル別発見人数



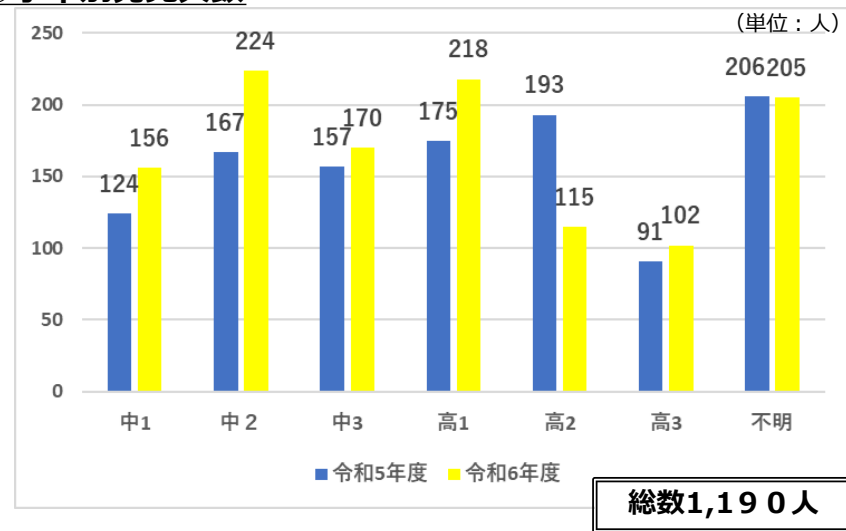
○男女別発見人数



○特に問題のある書き込み発見件数（レベル2・3）



○学年別発見人数



令和6年度 青少年ネット被害防止対策事業 フロー図

青少年がインターネット上のトラブルに巻き込まれることを未然に防止するため、県内全ての中学校、高等学校、特別支援学校などの生徒が行っているSNSなどの監視、啓発に係る取組などを実施しています。

